

(議長)

次に、町長より行政報告の申し出がありますので、これを許可いたします。

「町長」

議長。

(議長)

町長。

「町長」 (行政報告)

はじめに、能登半島地震における珠洲市への災害派遣について、1月17日の全員協議会にてご報告しておりますが、改めて行政報告をさせていただきます。

石川県能登半島で発生した地震により被災した珠洲市に対し、当町としても1日も早い復興に最大限支援していきたいと考え、友好都市災害時相互応援協定書に基づき、人的支援として、1月11日から20日までを江差町単独の取り組みとして、7名の職員を避難所運營業務支援などに充てるため派遣して来しました。

その後、檜山町村会並びに檜山振興局の協力を得て、1月19日から2月末までの間、避難所支援、市民窓口業務、コールセンター業務等に当たって来たところですが、現地の状況等から災害派遣の延長が必要との共通認識のもと、3月末までの支援継続を決定し、江差町を含めた檜山管内及び檜山振興局職員の延べ61名を予定しているところです。

被災から2ヶ月経過した現在でも、水道の復旧の見通しが立たず、倒壊した家屋も手つかずの状況にあり、復興に向けた支援金制度の受付も始まっておりますが、市役所の職員はその対応に追われ、疲弊している状況にあります。

友好都市珠洲市の日でも早い復興に当町も最大限支援していきたいと考えておりますが、3月末までの支援を一区切りとしつつも、新年度における支援策につきましては、改めて派遣などの対応について検討していきたいと考えておりますことを申し添え、報告いたします。

次に、寄附採納についてご報告申し上げます。

令和6年2月29日、札幌市中央区北4条西1丁目3番地、ホクレン農業協同組合連合会 代表理事会長 篠原末治 様より、企業版ふるさと納税として、100万円のご寄附がございました。

農業は地域に根差した基幹産業であり、その持続的発展には地域社会の活性化が不可欠であるため、地方創生に微力ながら役に立ちたいとの意向から、全道各市町村に対し企業版ふるさと納税を行ったものです。

当町では「豊かな産地づくり総合支援事業」に活用させていただきます。

続いて、令和6年2月29日、札幌市に事務所を置く、生活協同組合 コープさっぽろ 理事長 大見英明 様より、新入学児童の交通安全への願いを込めて、交通安

全ランドセルカバー 35 枚のご寄附がございました。

同組合の地域貢献活動は、平成 24 年度から継続されており、交通安全推進の一翼を担っているところであります。ご寄附いただいたランドセルカバーは小学校入学式当日に配布を予定しております。

以上、ご寄附がありましたことをご報告申し上げますとともに、改めてご厚志に厚くお礼申し上げます。

(議長)

以上で、行政報告を終わります。